夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 吉田

産科婦人科
五十嵐雄二
入院随時
平市大町（大東相互館）
五十嵐産婦人科医院
電三六九

市長は逃げの一手
平市職組の第一回團交

昇給停止問題など年末要求も含めた六項目の要求書を市当局に提出した市職組では二十五日午前十一時半丹野委員長以下執行委員が諸橋市長と会見、要求に対する当局の解答を迫つたが、「市長は当局の具体案がまだ出来上らないし、皆のために良くなる様案を進めているから今月一ぱい待つてくれ」と逃げ、同答は次回に持ち越された、職組では今明日中に執行委員会を開催して態度を決定する

根強い個人感情
昇給停止にからむ上層部

昇給停止問題については既に伊藤助役も吏員側の不誠意を明確なる理由として言明し、諸橋市長もこれを了承している問題であるが今回の昇給停止問題には相当根強い個人感情が含まれていると言う声も相当弱まつている

特に水道課の大塚課長　草野会計主任らの場合は汚職事件云々と言われているが　汚職事件の責を今回の昇給でとるなら、最高責任者の地位にあるものこそその責を自ら背負うのが当然だと言うわれている

まだ商工課篠崎主任は「給与問題で感情的ウップンを晴すなどもつての外だ、大名暮しをしている高給職員はともかく、薄給暮しの吏員にとつては真剣な問題で少なくとも定期昇給くらいは素直にうけ入れるべきだ」と二十六日早朝諸橋市長に喰さがつていたが

諸橋市長談

これに対し諸橋市長は「皆な不真面目だと言うのではない更に良い成績を願つての処置であり今回は当局の意を解して昇給しなかつた吏員は進んで他の範になつてほしい、組合の方にも来年からは皆で相談して決めようと話しておいた」と語つていた

未亡人役員会

石城未亡人会役員会は十二月一日午前十時から石城地方事務所会議室で開く

郡下冷害對策案
総額六億円の巨額に達す

石城地方冷害対策事業は土監、営林署、治山事務所、関係当局及び各町村単位で計画を進めていたが二十六日道路、河川、土地改良など総額六億、吸収人員百二万二千六百人と言うボウ大な救農事業計画が完成

愈々予算獲得運動に乗り出すことになつた、なおこのうち救農失対事業三ケ所、薪炭原木払下げ八万六千二百五十九石などは既に決定している、主なる事業計画は次の通り

▼失対関係川前、三坂、永戸三地区十一月以降実施、一日就労二十名▼営林署関係薪炭原木払下げ、三坂、沢渡、永戸、赤井笹輪、内郷、上下小川、川前、大野地区で八万六千二百五十九石　平土監関係▼河川改修十三ケ所延長四千四百米一千三百万円▼道路新潟－平線など二十七ケ所一億三千五十万円▼土木事業水路　排水溜池など百八ケ所一億一千八百十一万四千円、植田土監関係▼道路泉－植田線など二十九ケ所八千九百五十五万円九千百八十三万円▼河川藤原川、鮫川など三ケ所

学校長研究会

六、三、三、四制における中学校の正しいあり方などを研究するための石城学校長会研究大会は二十七日午前九時から平市第二中学校で開く

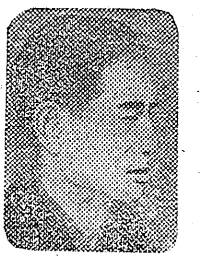
参加者は校長のほか町村教育委員、教育長、各PTA会長などで分科会の研究発表、指導、助言方法について行う

鈴木喜政氏を推薦
内郷町會が満場一致で

内郷町では二十五日町議会を開き、提案七議案を審議可決後協議会を開催、今般執行せらるる石城郡選出県会議員補欠選挙候補者として内郷町鈴木喜政氏を最適と認め、沼田町長始め町会議員らが満場一致で推薦することになり、町長始め町議員連署の立候補公認申請書を近く県自由党支部に提出することになつた。一方町会議員らは郡内各町村に呼びかけ立候補公認申請書の署名運動を展開することを申合せた

（写真は鈴木喜政氏）

宮城道雄再び來平
初公開は九年前吉田晴風師と同道で



琴界の大御所、芸術院会員の宮城道雄師は、平市出身の尺八合奏者高萩雨皇氏と同道で廿八日再度来平し、廿九日市公会堂に於ける大演奏会に、九年振りで再びあの名曲を聴かしてくれる

第一回目に来平したのは、昭和十九年四月で、当時の磐城文化協会の招きにより、当時の師匠であつた故吉田晴風師に同伴して来平したもので、今は故人となられた医師増田之氏のきも入りで、増田未亡人と晴風師とが近しい関係にあつたので寸暇をさいて来平されたもので、宮城先生にとつては懐かしい舞台であるその時の会場もやはり市公会堂であり演奏会が終つてから大広間で座談会を開催、宿舎は紺屋町の住吉屋本店であつた、当時身の廻りを御世話した住吉屋本店の女将は「宮城先生がまたお出でになるなんてなつかしゆう御座います、吉田晴風先生について来られ、増田先生（医師）が本当に御世話しておられた　当時の思出が目に浮ぶようです是非廿九日には出掛けて行つて名曲を聴かせて頂くつもりです」と当時を懐古して懐しく語つていた

◇

某新聞紙上で再度に亘つて宮城道雄氏は初めての来平だと報道したため、二、三日来から本社宛に「貴紙は再度の来平と報道してあるが、どちらが本当か、先に来平した宮城先生はイミテイション（偽者）ですか？」と盛んに問合せが来るので　この欄から御答えします「宮城先生は二度目の来平です」

◇

投書の一つを披露して、二度目の来平であることの実証をファン諸氏に御報告すると共に、どうぞや当日はせつかくの御盛会を希望致します

投書

「拝啓、来る十一月廿九日平にて開催の宮城道雄演奏会は〇〇民報は平にて初公開、常磐毎日は第二回と記事面にて拝見致しましたが、何れが正当なのか御発表下さい、私は宮城道雄先生は昭和十九年四月三日頃平にて[illegible]した記憶がありますが、その人と同姓同名人ですか　それとも何れかが世に言う大家のイミテイションですか、とに角両社とも責任ある報道と存じますので明確に御調査の上発表下さい、この点不明りよなる場合は今回の行事成績にも影響しますので至急御声明願います（市内愛琴生）（写真は再び来平する問題の宮城道雄先生）

凶作歳末の
扶け合い運動

凶作のため困つている農家を助けるため石城福祉事務所、社会福祉協議会などの提唱による郡下凶作歳末扶け合い運動は十五日から一ケ月間行われる

運動は醵出金から衣類、米、大豆、麦などなんでもよいことになつている　なお集まつたものは七十%以上の凶作農家に振当られる

〝焼いて泣くより笑つて用心〟
今日から火防週間

〝焼いて泣くより笑つて用心〟二十六日から一週間火災予防週間は全国一斉に行われているが平市消防署でも市連合火防組と協力して週間中次の行事を行い火災予防を市民に啓もうすることになつた

▼二十六日、自動車による防火宣伝（各小学校少年消防クラブ員による）

▼二十七日消防団員によるカマド検査

▼二十八日消防水利の調査、（平窪）

▼二十九日消防水利の調査（飯野、神谷）

▼三十日興行場及び集会所予防査察

▼十二月一日危険物の予防査察

▼二日想定火災による消防演習また防火講演、幻燈、紙芝居を学校、町内会、事業場で行う

（写真は七十七銀行角に樹てられた火防組の宣伝広告塔）

四倉林道改修

四倉町では二十四日午前十時から山野委員会を開き林道改修工事入札について審議した結果、予算九万円で大字田戸地内、芳え沢林道を改修することに決定一両日中に着工する

電話交換施設者協会を設立

電話交換機の施設を持つ官庁、銀行では電話交換業務の円滑を図る為電話構内交換施設者協会の設立する事になり準備を進めていたが二十六日午後一時から平市電話局会議室で第一回設立準備会を開催した

好間川保護申請
内郷町と常磐炭礦から

常磐炭鉱及び内郷町民が現に飲用している好間川水道は公共の用に供しつゝあるものであるから砿業法並びに砿山保安法の規定により此の地下を採掘しないようにとの好間川水道保護に関する申請書を[illegible]長沼田一夫、県採掘権登録第八八号二五三三砿区常磐炭砿鉱業代理人林田満連署で二十一日東京通商産業局長宛提出した

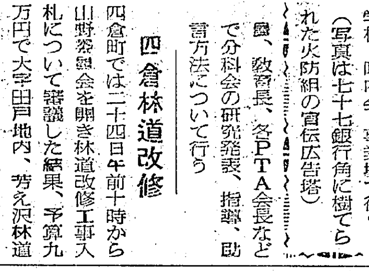
この好間川水道は好間川取入口からの大滝江筋より分水し、釜根に至る導水路、貯水池、浄水場、釜根配水池及び高坂配水池に至る配水管等の水道施設してある約一千万坪に及び広大な地域で、この地下を採掘されれば約七万人の飲用水が吸収されて生命にかかる一大事件が惹起されるおそれがあるので申請に及んだもの

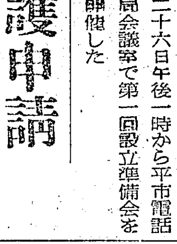
元磐崎村長学校に寄贈

磐崎村下湯長谷元村長織内幸平さんは、妻いらさん（五八）の意志により去る二十一日磐崎小、藤原小、長倉小に各々千円　磐崎中校に二千円をそれぞれ寄附された

天気予報

（明日）西よりの風一時雨の風となり晴れたり曇つたりで午後一時しぐれる（海上）多少風波がある



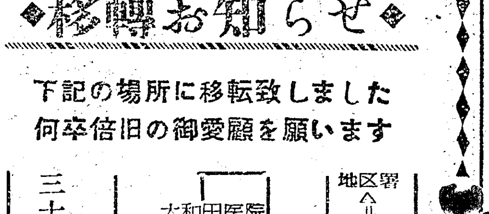


◎冬が来た……
◎定評ある……
緑屋の牛豚肉を
メーカーハム各種
御用命は
本店 電539
支店 電794

味自慢
江戸前
割烹
小料理
◇仕出し承ります◇
和洋食
特製支那そば
◇出前迅速◇
求料理見習
16才…20才位
奈加や
才槌小路電395

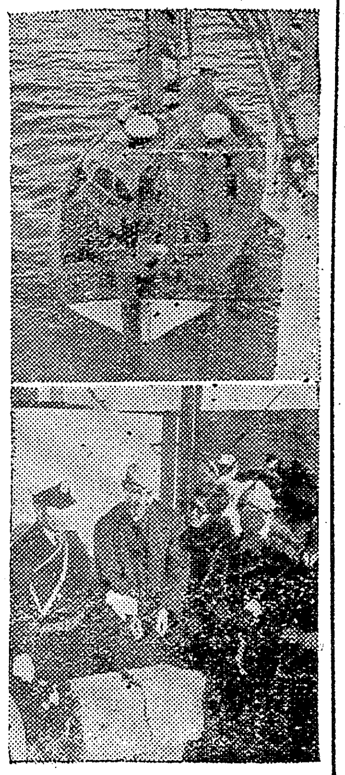
御中食は
皆様の食堂で
是非外食券御利用
☆御丼物類☆
☆御寿司☆
富士独特別製☆支那そば☆
◈出前迅速◈
◈急募男女店員各参名委細面談◈
和洋支那御料理 富士食堂
平市材木町電677、561

年の暮も近い…………
今年になつて217名もの
100万円以上 当せん者が出ています
10万円以上なら 何と783名
さて今月の一等200万円の幸運は
たからくじ
つと手を見る啄木のらしの歌じやないけれどくになるのは、いつのことせぎを さいてせめてものしい夢をくじに抱く
一枚五〇円 抽せん十一月三十日
発売所 各銀行の窓口 たばこ小売店 各駅売店 勧銀前スティション
日本勧業銀行平支店

◈移轉お知らせ◈
下記の場所に移転致しました
何卒倍旧の御愛顧を願います


平市南町 大和田医院前
高島屋洋服店

密輸船を逮捕!! 小名濱沖で海上防犯訓練



〃小名浜沖合で密輸船を発見〃という想定で廿五日午後一時から小名浜海上保安部と小名浜地区署との初の海陸合同防犯訓練が実施された

廿四日夜港橋附近の望台から小名浜地区署員が逮捕した覚せい剤違反容疑者を調べたところ、漁船を利用しての大量密輸団があることが判明団員ら五名は早くも海上に逃走したと言うので小名浜海上保安部から巡視船〃あさちどり〃（三百トン）に武装警官十五名が乗船して密輸船を追跡した

海上沖合三マイルで発見、拳銃を打合の後逮捕、船内から覚せい剤二十万本を押収、五名の団員を逮捕したという筋書で、密輸船は同町三代義勝氏所有第九勝丸（三三トン）を借用し、仮装犯人は海上保安部村上保安官ら五名が扣り、総指揮は池田保安部長、鈴木地区署長が陣頭に立ち凡そ二時間にわたつて訓練した、（写真上は海中に飛び込んだ犯人らを短艇で助救する所、下は犯人逮捕と押収証拠品）

池田部長談

「初めての訓練なので思うように活発な活動は望まれなかつたが、毎年続けて合同訓練を実施したい大いに勉強になつた」

要給食児五千名

校長会で対策を協議

平石城の小、中校長会は二十五日午前九時半から平第一小校で開催 欠食児童調査に基く学校給食実施問題と冷害対策にともなう学校運営等について協議した

同日報告された平、石城地区の小、中学校の冷害による窮迫状況は、小、中全生徒児童数六万六千二百九十七名に対し、▼多忙休校三百十七名、弁当なく休んでいる者二百四十八名▼弁当なし八百七十八名▼要給食二千十七名に達し。結局一千五百六名が既に昼食にありつけないと言う深刻な状態にあり、特に来年度に入つての要給食見込数はザツト五千名を越えている

このため教委当局では冷害対策を中心とした学校運営への切り替えや学校給食の実施などで応急対処策を進めまた教組では先生方一人十円カンパによる冷害地への愛の手を差しのべる一方

これら冷害地の救済方を県当局に要望しているが、今後の冷害地対策は注目されている

浴場を抜打検査

保健所が悪質者を摘発

最近平市内の湯屋に対する非衛生的で湯不足だと言う非難が高まつているので平保健所では近く波状的に抜打取締を行うことになり悪質だと思はれる湯屋業者には営業停止処分の強行方針で望むことになつた—

非難の多い原因は湯が少いためと見られるが同所に集つた非難や投書などを調べてみると湯業者でも好いところは気の毒になるくらい湯をわかして浴槽の中からあふれ、またあがり湯も常によく出て来る、しかし悪い風呂になると十時ころ浴槽はすわつて胸くらいしかないときがあり、そのため湯はあかだらけで臭気がすると言うもの

同所で内ていしたところによると悪質の対照になる湯屋は二、三軒とみられている

身体障害者

石城支部結成

身体障害者平支部結成大会は二十六日午後一時から平市公会堂日本間で開催する

保安技術職員国家試験合格者発表

去る八月一、二の二日間行われた第五回鉱山保安技術職員の国家試験は二十五日一斉に発表されたが、鉱山保安監督部平支部管内の受験者は▼上級職員六十二名中九名▼普通職員一千百四十六名中三百八十六名が合格した

各炭砿別合格者は次の通り

常磐炭礦

（甲種上級）萩原政治。中川洋滝三男

（甲種上級級目）

（坑内）藤林雄一。（坑外）藤林雄一。（機械）佐藤政。（電気）緑川洸（防爆）緑川洸

（甲種坑内）中田幸蔵。若林鉄之。斎藤昭七。川崎要治。矢吹清昭。佐藤徹。伊東哲四郎。佐川正。永久保彰。田中久雄。山野昭夫。服部武雄。鈴木一正。高萩秀則。鈴木和夫。鈴木寅男。後藤正吉。佐伯勇。小林一。郡司条之輔。松田文雄。海老原誠。遠藤清成。今泉信雄。大平正直。柴崎正年。渡部光雄。戸田友衛。平山徹哉。村尾範一。広瀬和夫。星正稲村正春。奥河江米穂。八巻卯吉。大平昭三郎。浜田正江。山際儀一。高林一美。野崎澄勇。木村松男。渡辺昌治。浦部増雄谷藪数保。谷口良之助。佐藤蔵治貫井清美。蒋田竹司。中井孝夫森克美。伊藤正平

（乙種坑内）阿部秀男。関東忠治郎。大井川昌右。武藤幸男。小松毅。大関智一。佐藤勇太郎。高橋三治。渡辺信義。草野昭一。吉田忠蔵。高木晋一。小泉正明。武藤剛。赤坂隆雄。三浦登。小関久夫。原田豊。新妻金一。山田広之。渡辺憲一。末永忠夫

（甲種発破）岡部恵一。渡部光男。矢吹武男。国井昌夫。戸田友衛。佐伯勇。新妻昭七。佐藤徹。織内健。森島良彦（続）

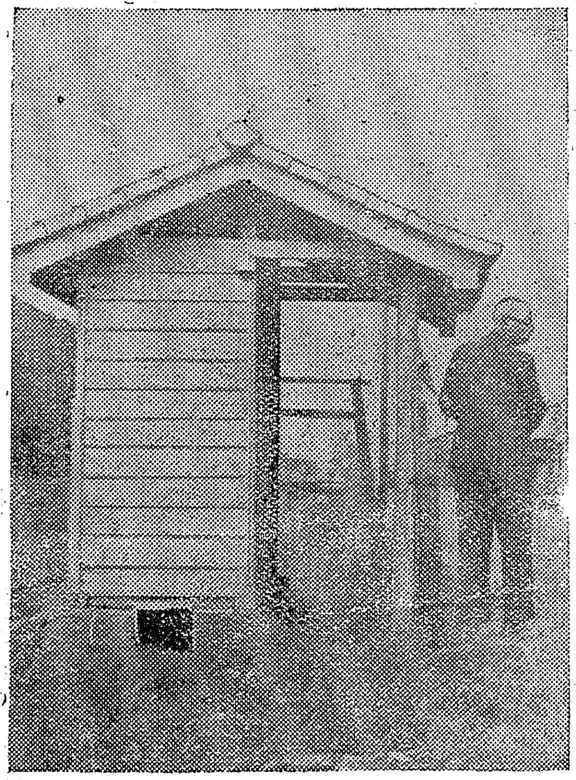
常日礦の団交

東部砿業連盟では先に常日砿から申入れのあつた来年一月以降の新賃金を決める統一交渉を受諾する旨二十五日申入れた

なお第一回交渉は十二月二日午後二時から石炭会館で開く

なんとかならないか

街で拾つた話 6



公衆便所を造れ

便所と言うと下品なようで余り好感をもたれないが嫌れものゝ便所は困つたことにわれわれの生活とは切り離せない大事なものである、文豪直木三十五は「便所は一番楽しい、何も考えることのない虚無の心境になれるのは便所の中だけである」とカン破している通り汚い便所とのつながりは切つても切れないもの一戸の住宅を建てるにしても先づ考えるのは誰でも便所の位置であり、また便所を見ればその家庭が解るとも言われているほどに、鼻つまみの便所こそ文化社会のバロメーターでもある児童遊園地、公園、駅、大都会など人の集まるところ公衆施設である便所の無いところは無くそしてまたこの便所ほどその都市、その施設の程度を表現しているものはない、ところが文化都市を自負する平市には一つもない、最も児童遊園地にさえその施設を未だ作つてないのだから押して知るべしでもあるが外来客、特に婦人子供の場合など全く困りものである。見知らぬ町に出かけて用便をもよほしたときほど困ることはない、せめて児童遊園地と市内に二、三ケ所だけでも心よく用を済せられる公衆便所の施設を「何とかならないものか」

（写真は元職安所跡に取りのこされた便所）

今朝の大地震

小名浜測候所発表

今朝午前二時四十九分ころから三回に亘つて平、石城地方にまれにみる強震があり熟睡している人々をビツクリさせた、小名浜測候所の調べによると震源地は房総半島南東沖百二十キロ北緯三十四度、東経百三十四度附近で当地方は中震で震度は四、これは昭和十八年小名浜沖から出た震度九のとき以来のもので

同所に入つた状報によれば関西関東方面の激震でズ子海岸には高さ三メートルの大津波があり午前三時近海に対し津浪警報が発せられ、小名浜港も二十センチ程度の津浪があつたが岸壁は越さなかつた、今朝六時四十七分警報は解除された。同地震による被害は目下のところないもよう

湯本に急行停車

国鉄からの朗報に大喜び

湯本町では去る十日運輸省鉄道局に湯本駅急行列車停車の陳情を行つた結果、午前七時と午後十時の急行列車停車実現が濃厚となつたので、二十五日午後二時から商工委員会を開らき停車のさいの歓迎行事について打合せた結果歓迎陣の準備行事を次のように決定した

駅構内にボンボリ、モールなどで装飾し、町並びに各種関係団体、町議、芸妓などが集り始めて入つてくる上り下り急行列車の機関車、車掌に花束を贈呈するほか乗客にはマツチ、チラシを配布して観光湯本の宣伝を行い、常磐炭砿ブラスバンドによる炭砿節、湯本小唄を演奏する

湯本に赤痢

湯本町宝海一七八採炭夫木村正平さん（三五）は二十六日赤痢で隔離

列車内で

三万余円スらる

東京都渋谷区代々木西原九五一会社員小林嘉さん（三五）は二十五日午前九時四十分ころ常磐線上り上野行二二四列車内でズボンの尻ポケツトに入れておいた現金千百余円皮腕計、金指輪など在中の皮財布被害総額三万四千円相当をスられ平鉄道公安室に届出た

なお犯人はねずみ色ソフト、同色ヂヤンバーを着ていた四十五六才の下駄ばきの男らしく勿来に下車したので植田地区署に連絡した

いねむり中盗難

岩手県上閉郡ます沢村柏木平無職小沢このぶさん（四二）は二十五日午前七時五十九分ころ常磐線下り二二三列車内でいねむり中泉—平間で網棚に置いた錦しや黒色羽織、お召など在中のボストンバツグ、時価三万円相当を置引れさ平鉄道公安室に届出た

覚セイ剤違反

内郷地区署では覚せい剤密売の聞き込みから二十五日午前六時をきして、内郷町宮字竹の内三四マルタケ食堂利川孝子（三三）、同町宮字滝五四川野正（四五）両宅を急襲、一せい手入れを行つた結果利川宅からビロポン二CC入れ四百六十五本、川野宅から注射器一本、注射針八本、空アンプル三百本を押収し、両名を覚せい剤取締法違反現行犯で検挙目下取調べ中

利川は昨年も密売現行犯で検挙されており前科一犯という密売常習犯で、附近の青少年の出入りか頻繁であり、ヒロポン常用者が相当数潜在しているものとみられ憂慮されている

入浴中盗難

二十五日午後七時ころ四倉町新町加登屋こと、つるの湯で入浴中の双葉郡久之浜町大字田之網字江之網二九、保安官、新妻光雄氏（三〇）は隊員用ズボン、防寒用メリヤスモモヒキ、パンツ等時価四千円相当を盗まれたと、四倉警部補派出所に届出た

近日開店
ほのかな……ランプ（乱舞）の下で……
○湯本温泉の一角に群る……
○女性と共に湯の香漂う……
○甘いカクテルが現れます……

医療法人
竹林病院
整形外科 内科 外科 レントゲン科 理学診療科
院長 竹林貞吉
医長 中川増郎
医員 永山徳二
薬剤師 永山洋子

辯護士事務所
左に事務所を設けあまねく法律事務の依頼に応じます
★前判事前審判官★
弁護士 猪狩一
平市駅前大通り三延ビル三階（電一、〇一七番）

御婚禮家具
★和洋 家具★
★家庭用家具★
★諸国 漆器★
★製作卸小売★
★在庫豊富★
★配達無料★
平指定商チケツト御利用下さい
伊藤家具店
平市新川町電464番
工場 平市大町

開店
割烹 ひさご
水たき
ふぐちり
天ぷら
湯本温泉吹谷電話二三四（乙）

▶御献立◀
ざる
天ぷらそば
もり
鍋焼うどん
かけ
◇出前迅速御利用下さい◇
やぶそば 玉半
電1、407番